

業況観測アンケート（2024年度 第2四半期）調査結果

（前年同期比）

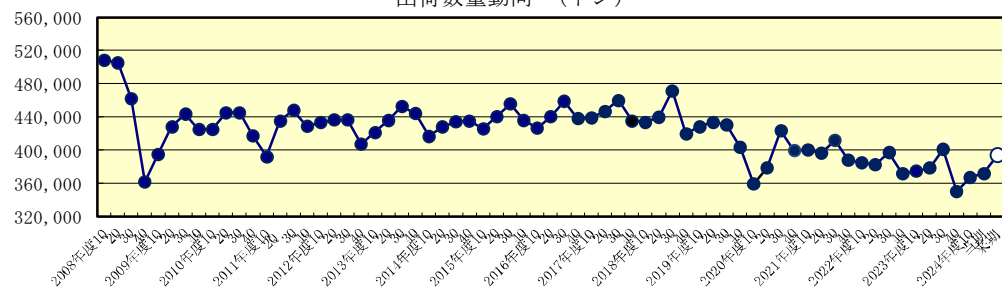
集計企業数 33社

2024/10/16

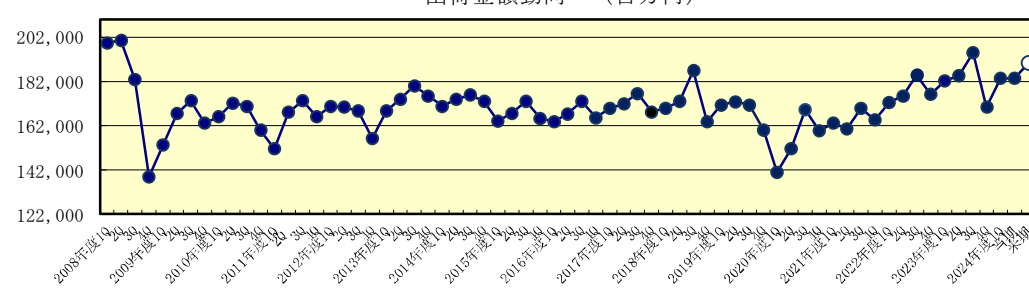
（アンケート値指数換算）

	出荷数量 動向			出荷金額 動向			製品在庫 (期末)			製品価格 動向		
	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期
+50%超	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+45%~+50%未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+40%~+45%未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+35%~+40%未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+30%~+35%未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+25%~+30%未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0
+20%~+25%未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
+15%~+20%未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.3	0.0	0.0
+10%~+15%未満	0.1	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	0.3	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0
+5%~+10%未満	3.4	1.8	2.9	4.6	2.4	4.3	5.6	10.7	0.4	2.9	3.0	3.1
+5%未満	2.2	13.1	12.3	14.4	5.0	4.8	8.8	3.7	3.7	17.1	17.2	15.2
±0%	1.7	1.6	1.5	1.0	0.2	1.7	3.4	3.5	6.6	11.8	11.6	12.1
-5%未満	6.2	4.7	6.5	12.6	23.7	13.0	1.8	3.8	11.0	0.9	0.9	2.3
-5%~-10%未満	18.1	11.5	8.3	0.0	0.3	7.8	2.2	1.6	0.3	0.0	0.3	0.3
-10%~-15%未満	1.3	0.4	0.0	0.3	0.2	0.0	10.7	9.5	9.4	0.0	0.0	0.0
-15%~-20%未満	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
-20%超	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

出荷数量動向 (トン)



出荷金額動向 (百万円)



業種別動向観測アンケート（2024年度第2四半期）調査結果

2024/10/16

(前年同期金額比)

集計企業数 31社

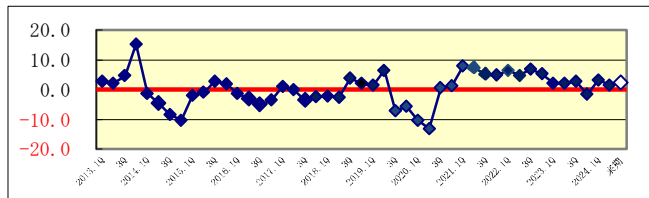
当期(7~9月)実績

建築	建築資材	道路車両		船舶・構造物	機械・電気機械・金属	木工製品	家庭用	トラフィックペイント
		新車	補修					
1.5	-2.9	-5.6	3.3	7.9	-1.4	-0.3	0.5	-0.8

メーカーのコメント例

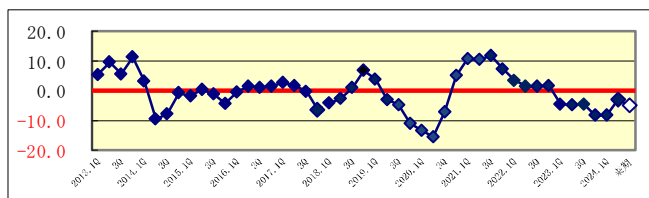
建築・外装

・戸建て改修などでは低迷したが、資材価格や輸送費高騰の影響を受けながらも都市部を中心とした大規模再開発案件などの需要が活況を呈しており、全体として微増であった。



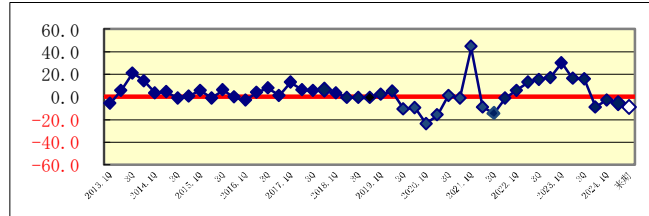
建築資材

・住宅着工件数の下落の影響を受け、主力のアルミサッシ、PCM建材を中心に低調が続いている。窯業建材も不調で、製品値上げは浸透しつつあるが、前年比減となった。



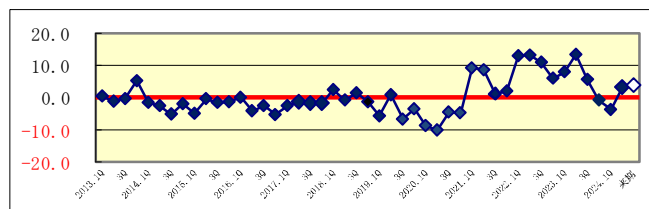
新車

・国内自動車メーカーの認証不正問題の影響で生産台数減少の影響が長期化しており、さらに8月末に発生した台風10号による生産停止も発生した。1Qに引き続き前年比減となった。



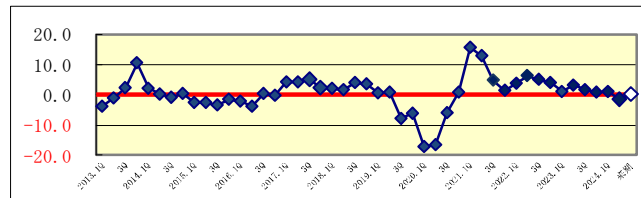
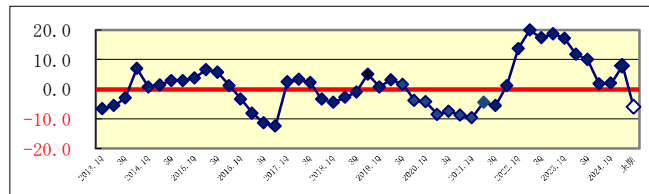
補修

・補修職人不足や残業削減等により処理能力が頭打ちとなるユーザーも見られたが、在庫台数は回復傾向である。大型車両分野も環境対応製品の需要増により好調に推移した。



船舶・構造物

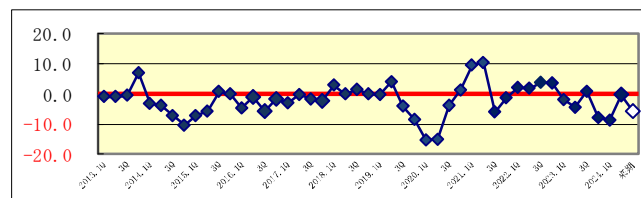
・船舶は、国内新造船で受注拡大が続いており、修繕も堅調に推移した。
・構造物は橋梁の塗替え需要などで減少もあったが、民間プラント改修が好調であった。



メーカーのコメント例

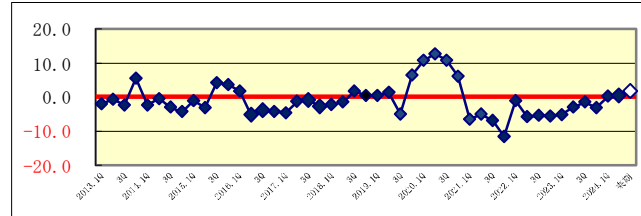
機械・電気機械・金属製品

・電気機器、銅製家具、金属製品等は堅調に推移し、工作機械も回復傾向であったが、主力の建設機械の輸出不振や住宅着工数減少影響による関連市場が低迷で、全体として微減となった。



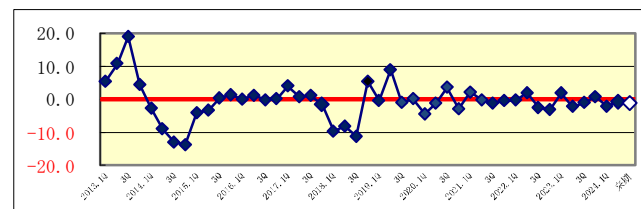
木工製品

・物価高による消費者支出の縮小で家具製品の売れ行き不振は見られたが、原料値上げは落ち着き、売上回復のメーカーも有り、ほぼ前年維持に推移した。



家庭用

・エアゾール製品の出荷は好調であったが、その他大きな需要変動は無くホームセンター関連では横ばいの状況である。ネット販売は徐々にではあるが売り上げを伸ばしているが、全体でほぼ前年維持となった。



トラフィックペイント

・液体品は堅調も、粉体品は微減で価格競争が激しい。公共事業を中心に前年並みに推移しているが、原材料費、光熱費の高騰で利益的に厳しい状況である。

- ◆ 業種別動向観測アンケート（四半期）の回答の「前期」・「当期」データを月次の解析方法に従って計算した。
- ◇ 「来期予測」回答データを同様に計算した。

全体

・船舶関連は国内需要が拡大傾向であるが、汎用、自動車、工業用は低調である。価格転嫁も進められているが、原料価格の高止まりが引き続き利益が圧迫されている。この傾向しばらく続くものと思われる。

業種別動向観測アンケート（2024年度第2四半期）調査結果

2024/10/16

（前年同期比）

集計企業数 31社

（アンケート値）

集計企業数	建築・外装			建築資材			道路車両						船舶・構造物			機械・電気機械 ・金属製品			木工製品			家庭用			トラフィック ペイント					
	前期	当期	来期	前期	当期	来期	新車			補修			前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期	前期	当期	来期			
							前期	当期	来期	前期	当期	来期																		
+50%超	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
+45%～+50%未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
+40%～+45%未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
+35%～+40%未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
+30%～+35%未満	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
+25%～+30%未満	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
+20%～+25%未満	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
+15%～+20%未満	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
+10%～+15%未満	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	3	1	0	1	1	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
+5%～+10%未満	4	3	1	0	1	1	1	2	1	1	1	1	2	1	0	3	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
+5%未満	2	5	5	3	4	3	1	1	1	0	3	3	1	0	2	8	6	5	0	1	1	1	1	3	1	1	0	0	0	0
±0%	2	1	6	1	0	1	2	1	4	2	1	0	1	0	2	1	2	5	1	1	3	2	1	2	1	1	2	1	1	2
-5%未満	6	6	4	3	2	3	4	5	2	2	1	2	2	1	3	4	5	4	3	1	2	1	1	0	0	2	0	0	0	0
-5%～-10%未満	2	1	3	0	0	0	1	1	3	1	0	0	0	2	0	1	2	2	1	0	1	0	0	0	2	1	2	0	0	0
-10%～-15%未満	1	2	0	1	4	2	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	1	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
-15%～-20%未満	0	0	1	2	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
-20%超	1	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0